

R&S®FPL1-B9 内部ジェネレーター 解析の可能性を広げる内蔵信号発生器

最適な選択

研究、教育、サー
ビス、保守

一般的な信号解析
と復調

高速動作と容易な
統合による自動テ
スト

研究開発での基本
ファンクションテ
ストとEMIデバッグ

モデル

R&S®FPL1-B9 (1323.1925.03) : R&S®FPL1003用 5 kHz~3 GHz

R&S®FPL1-B9 (1323.1925.07) : R&S®FPL1007用 5 kHz~7.5 GHz

主な仕様

周波数	5 kHz~7.5 GHz
周波数分解能	0.01 Hz
レベル設定範囲	-60 dBm~0 dBm
レベル設定分解能	0.1 dB
絶対レベル不確かさ	< 0.5 dB
1 GHzでの位相雑音 (0 dBm, 1 MHzオフセット)	-130 dBc/Hz (代表値)
高調波 (100 kHz ≤ f ≤ 7.5 GHz)	< 30 dBc
非高調波歪み (0 dBm)	-45 dBc (代表値)

容易なスカラーネットワーク解析

R&S®FPL1000にR&S®FPL1-B9 オプションを装備すると、内蔵CW信号源およびトラッキングジェネレーターを使用して、周波数応答、フィルター、減衰の測定を短時間で容易に実行できます。ボタンを押すと、n dB downマーカーがバンドパスフィルターの3dB帯域幅を決定します。スルー、ショート、オープンノーマライゼーション方法により、精度を改善できます。

利点

複数のモード

信号純度

回路の特性評価

テストベンチのスペースをさらに節約

特長

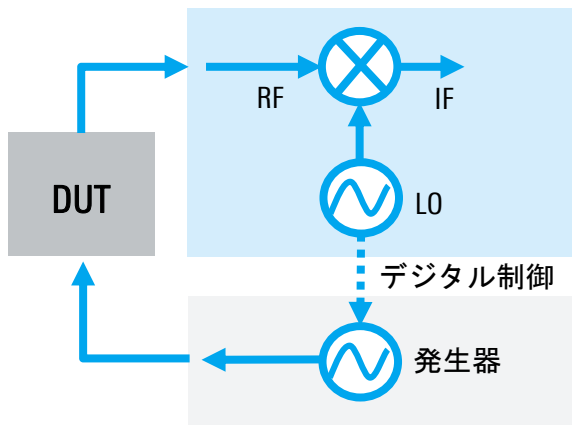
- ▶ 独立CW信号源
- ▶ トラッキングジェネレーター (TG)

大きい測定ダイナミックレンジ

利得、周波数応答、リターンロス測定用の強力なトラッキングジェネレーター

汎用アプリケーション用の信号発生器を測定器に内蔵することでスペースを節約

TGモードのブロック図



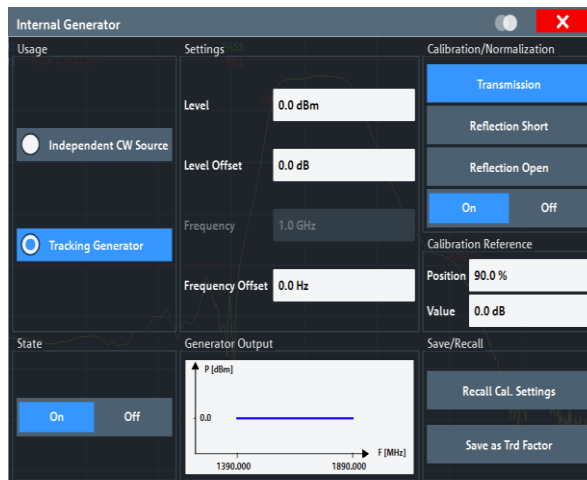
完全に分離されたハードウェアユニットとデジタル制御により、優れたアイソレーション、クロストークの低減、TG周波数オフセットを使用するオプションを実現

R&S®FPL1-B9によるフィルターの品質保証



フィルターの品質保証を容易に実行するには、フィルターの特性評価用のリミットラインを定義し、n dB down機能を使用して3 dB帯域幅を求め、結果をトランスデューサー係数として保存します。

オールインワンダイアログによる容易な操作



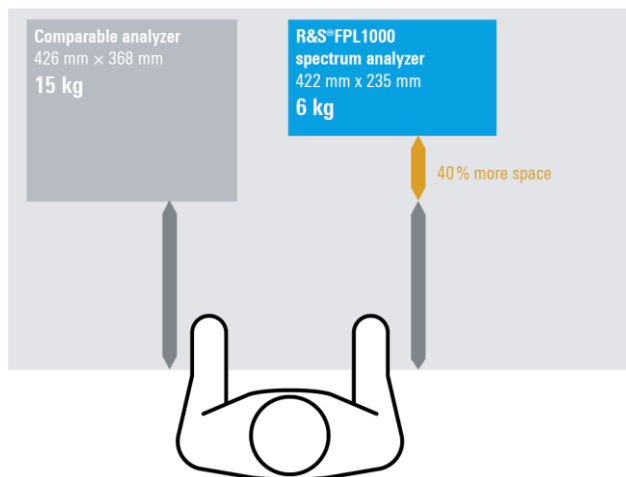
わかりやすいメニューにより、使用法、設定、校正、内部ジェネレーターのステートを短時間で設定可能

モデル構成情報

説明	型番
シグナル・スペクトラム・アナライザ、5 kHz~3 GHz	R&S®FPL1003
シグナル・スペクトラム・アナライザ、5 kHz~7.5 GHz	R&S®FPL1007
オプション	
OCXO周波数基準	R&S®FPL1-B4
追加インターフェース	R&S®FPL1-B5
内部ジェネレーター	R&S®FPL1-B9 ^{1) 2)}
GPIBインターフェース	R&S®FPL1-B10

¹⁾ 工場オプション

²⁾ 1323.1925.03はR&S®FPL1003用に、1323.1925.07はR&S®FPL1007用に使用



R&S®FPL1000とR&S®FPL1-B9の組み合わせは、同等のアナライザに比べて、一般的な80 cmのワークベンチ上での占有スペースが40%小さくなります。

Rohde & Schwarz代理店